

|     |                                        |    |              |           |            |     |
|-----|----------------------------------------|----|--------------|-----------|------------|-----|
| 陳 情 | 受 理<br>番 号                             | 62 | 受 理<br>年 月 日 | 令和8年5月18日 | 付 託<br>委員会 | 総 務 |
| 件 名 | 鏡原地域等の道路機能充実と安全・安心対策に向けた歩行者通路の新設整備について |    |              |           |            |     |

みだしの件について、別紙のとおり陳情いたしますので、よろしくお願いいたします。

**件名 鏡原地域等の道路機能充実と安全・安心対策に  
向けた歩行者通路の新設整備について（陳情）**

**陳情の趣旨**

鏡原町地域における地域住民の通勤・通学、散策等の日常利便性の向上と市漫湖公園（鏡原側）へのアクセス機能の改善及び当地域の安全・安心対策を図る上から歩行者通路の設置が喫緊の課題であります。

また、道路網の上からも不十分で、都市機能の充実を図る上からネットワークで地域の道路整備を行うのが重要であります。

なお、当該陳情については、令和4年5月24日付けで陳情（陳情第59号で久高友弘元議長宛て）を行いました、議員の任期満了に伴い審議未了となっています。

以上のことにより、那覇市こども発達支援センターが与儀に建設中の「新真和志複合施設（仮称）」への移転が迫る中、歩行者通路の新設整備で安全・安心で住みよいまちづくりを行う事が都市機能上必要不可欠であり再度陳情を行うものであります。

**陳情の理由**

坂井浩二議長におかれましては、議会において日頃からより良い市政に寄与するため市民からの陳情等を拾い上げ市政への反映に取り組まれていることに対し心から敬意と感謝を申し上げます。

当町内会、当NPO法人は、地域住民と連携して地域づくりを推進しより良いコミュニティ形成を図るため鋭意努力をしているところであります。

また、当町内会等においては、市の支援を受けた外灯設置で防犯上安全、安心な暮らしと、市による道路・公園等のボランティア活動支援により快適で地域に密着した環境整備を行い、協働のまちづくり事業等の推進を行っているところであります。

最近では、民間活力による「PARK-PFI事業」が当地域で実施されており、一段と魅力ある「公園づくり」が進んでおります。

さて、歩行者通路の新設は、鏡原地域のみならず漫湖公園（鏡原側）へのアクセスを含めた地域の道路機能の充実と当地域の安全・安心対策に必要な不可欠な整備であり、通勤・通学等の利便性向上に寄与する重要な事業であります。当センターの移転に伴う跡地利用における一番の優先課題と考えています。

以前は、ガーナ森に隣接する駐車場を前所有者のご厚意により普段から通路代わりに利用し

ていましたが、売却によるマンション建設で日常的な利用が出来なくなり、生活利便性や安全・安心の問題から大変危惧しているところであります。

一方、当地域は数期の埋め立て事業により町が誕生したわけですが、埋め立て時期にズレがあることから道路網としても十分ではありません。道路機能の改善を図る観点から歩行者通路の新設整備は非常に重要であります。幸いなことに、那覇市こども発達支援センターの跡地利用が可能であることから、敷地の一部を歩行者通路として市において整備をして頂きたいと再度陳情を行うものであります。

なお、今回は、前回陳情した新設道路の位置を関係者との調整で別添図面の第2案でお願いをしたと考えています。

以上のことにより、私達は今後とも地域の利便性向上のため関係機関と連携し取り組む所存であり、那覇市長にも同様の要請書を提出済みですが貴議会におかれましても、ご理解ご協力をいただき取り上げて頂きますよう関係資料を添えて切に陳情を行うものであります。ご配慮方をよろしくお願い申し上げます。